

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

神奈川県秦野市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	13億2848万円
うち令和7年度 交付決定額	9441万円（7%）
うち令和8年度 交付決定額	7億8499万円（59%）
残額	4億4909万円（34%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆小・中学校給食物価高騰支援事業費 事業費：1億6265万円 ※食料品特別加算を活用
 （R7実施計画：3761万円、R8実施計画：1億2504万円）

小・中学校の給食提供に係る質の確保及び保護者負担の軽減を目的として、食材料費高騰相当分を支援。
 （R7：小学校：60円／食、中学校：78円／食、R8：小学校：36円／食、中学校：115円／食）

◆水道事業会計補助金 事業費：6億2,686万円（R7実施計画：2186万円、R8実施計画：6億500万円）

物価高騰の影響を受けている市民及び事業者の負担軽減を図るため、令和8年3月検針分から6か月間、水道の基本料金を無料とするとともに、食料品の物価高騰の影響を受けやすい市民及び原材料の高騰等の厳しい経営環境にある中小企業を特に手厚く支援するため、口径に応じて超過料金を減額。

◆電子地域通貨事業費 事業費：1248万円（R7実施計画） ※食料品特別加算を活用

物価高の影響を受ける地域経済の下支えを図るため、電子地域通貨を活用してポイントバックキャンペーンを実施。

事業者支援

◆畜産業物価高騰対策事業費 事業費：443万円（R7実施計画）

輸入飼料価格高騰の影響を受けている畜産農家の経済的な負担を軽減するため、飼料費の高騰相当分を支援。
 （乳用牛：28,900円／頭、肉用牛：6,200円／頭）

◆施設園芸等燃油価格高騰対策事業費 事業費：193万円（R7実施計画）

燃油価格高騰の影響を受けている施設園芸農業者の経済的な負担を軽減するため、燃油経費の高騰相当分等を支援するとともに、「施設園芸セーフティネット構築事業」の加入要件である、省エネ計画達成（15%削減）に必要となる省エネ資材導入経費の一部を支援。（補助率1／4）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定